TerraCharge

参考資料

参考:EV普及が進んでいる国のEV充電補助金について

中国

電気自動車ニュース

中国の新エネルギー車向け補助金政策が2022年限りで終了へ

2022年1月12日　コメントする

今や世界最大のEV市場となった中国。電気自動車をはじめとする、新エネルギー車普及を推し進めた政策の一つである補助金が、2022年限りで終了することが発表されました。その背景などを、中国車研究家の加藤ヒロト氏がレポートします。

タイ

REUTERS®

タイ政府、ＥＶ向け補助金を縮小　普及拡大で

ロイター編集

2023年11月2日 午前 10:47 GMT+9 · 4日前更新

Aa

[バンコク 1日 ロイター] - タイ政府は1日、新たな電気自動車（ＥＶ）向け補助金を承認した。従来の1台当たり最大１５万バーツから最大１０万バーツ（２７６４ドル）に縮小した。

補助金によりＥＶはタイ国内で着実に普及している。第２・四半期の東南アジアのＥＶ販売でタイは全体の約半分を占めた。

政府高官は記者団に「政府支援以降、過去２−３年でタイのＥＶ普及率は大幅に上昇した」と述べ、「財政に過度の負担とならないよう補助金を状況に応じて段階的に縮小する計画だ」と説明した。

普及が進んでいる各国でもEV補助金は出ているところもあるが
普及が進むと補助金自体は減っていくのが世界の流れ

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

参考:EV充電設備、30年までに30万口　経産省が設置目標倍増

EV充電設備、30年までに30万口　経産省が設置目標倍増

経済　＋フォローする

2023年8月26日 17:44

保存

Think! 多様な観点からニュースを考える　山本貴義さんの投稿

経済産業省は電気自動車（EV）向けの充電設備を巡り、2030年までに15万としていた設置目標を倍増させて30万口に引き上げる新指針を定める。政府は35年までにすべての新車販売をハイブリッド車を含む電動車にする計画で、充電に欠かせないインフラ整備を急ぎ、普及拡大を狙う。

経産省が28日にも、EVやプラグインハイブリッド車向けの充電設備の整備指針案をまとめる。高い目標を示すことで、政府からの補助金などを通じ、事業者側の新規投資を喚起したい考えだ。

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

参考：経産省の採択率ポイント

日本経済新聞

安いEV充電器、優先補助

経産省、審査時に価格考慮　競争促しコスト抑制

2024年2月19日 2:00 [会員限定記事]

保存

経済産業省は電気自動車（EV）向けの充電設備を補助する際に機器の価格を考慮に入れる審査制を採用する。低価格の充電器の申請を優先して補助する。メーカーや機器の販売事業者の競争を促して設置コストを抑え、充電器の台数を増やすことで、米欧に遅れるEVの普及につなげる。

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

よくある質問①

Q.補助金を申請して可決されないことはありますか？

A.作成する書類に不備、補助金限度額を超えたケースで稀にございますが、弊社は専任チームが約50人体制で行なっているため申請取得率が非常に高いです。

Q.充電器が故障したら？

A.充電器本体に記載されているお問い合わせ先（03-6824-0797）にお問い合わせください。1~3営業日以内には故障対応をさせていただきます。

Q.電気代の返金がある場合はどのようなフローですか？

A.電気代は毎年3月末締め、4月末日にてご返金いたします。但し年間の返金額（電気代）が1万円未満の場合、翌年に持ち越しとなります。

Q.メンテナンスはありますか？

A.定期メンテナンスはありません。故障時の対応のみとなりますが、万一のことが発生した場合、お近くの提携工事会社が対応いたします。

Q.導入するにあたって費用を負担することはありますか？

A.1時間充電の利用があると電気代が発生します（100円～120円）電気代相当額は1年に1回施設様に還元します。

Q.車室を潰さないといけないのでしょうか？

A.EV専用車室にする必要はありません。

Q.工事期間は通常どのくらいですか？

A.台数にもよりますが、最短2日～最長でも1週間程度です

Q.工事の注意点はありますか？

A.一時的に停電となります。状況によって全館停電が必要な可能性がございます、施工日・停電日程については2024年7月以降（補助金採択後）となります

Q.工事費用を負担するケースはありますか？

A.タイヤ止め・バリカー・路面マーク・屋根の設置、案内板の追加設置、車室の白線引き直し等は対象外となり、ご希望の場合はお客様負担となります

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

よくある質問②

Q.電気契約は今のままで問題ないですか？

A.電気明細の確認、現地調査をして余剰電力を確認し、不足している場合は契約内容の変更（基本料UP）が必要となる場合がございます。

Q.工事日の当日に準備することはありますか？

A.工事内容によっては駐車している車を退けていただく必要があります、また、コア抜きが必要となった場合はレントゲン検査に対応いただきます

Q.充電器について他社にはない優位性はありますか？

A.6kWの場合、2基の充電器を設置します。2基の充電器を壁掛けで設置することで、狭いスペースでも充電器運用が出来ます

Q.費用が掛かるケースはありますか？

A.余剰電力が足りず電気契約を変更するケースや、待機電力が1基あたり約50円/月（3kWの場合）かかります。こちらはオーナー様負担ということになります

Q.非化石証書に対応可能ですか？

A.対応可能です

Q.ユーザーから問い合わせがくることはありますか？

A.専用コールセンターで対応しますので、施設オーナー様は問い合わせ対応不要でございます

Q.充電するユーザーは何が必要ですか？

A.専用無料アプリをダウンロードいただき、充電器についているQRコードから利用いただけます。決済もアプリから行ないますア
プリの使い方は動画からご確認いただけます。（https://www.youtube.com/watch?v=FiPdx_SE3LE）

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

よくある質問（新築物件）

Q.充電器が故障したら？

A.充電器本体に記載されているお問い合わせ先（03-6824-0797）にお問い合わせください。1~3営業日以内には故障対応をさせていただきます。

Q.メンテナンスはありますか？

A.定期メンテナンスはありません。故障時の対応のみとなりますが、万一のことが発生した場合、お近くの提携工事会社が対応いたします。

Q.ユーザーから問い合わせがくることはありますか？

A.専用コールセンターで対応しますので、施設オーナー様には問い合わせ対応不要でございます

Q.マンションに設置する場合、充電器は専用使用ですか？共有使用ですか？

A.専用とシェア型と両方のパターンがあります。

Q.他社製品との違いはありますか？

A.制御盤不要、メーター不要という点です。他社様では制御盤で100万円以上のコストで、かつ何台以上という設置条件がございますが、弊社は1基～設置可能でございます

Q.テラチャージ3kWに必要なアンペア数はいくつですか？

A.20アンペアのブレーカーが一つずつ基数分必要です（例：5基設置の場合、5つのブレーカーが必要）

Q.充電時間はどの程度でしょうか？

A.仮に0%→100%フル充電をした場合、16時間かかります（日産リーフの場合）

Q.将来増設対応する際に、既存の分電盤（機械室）に電気容量や空きが無い場合にどのような方法がありますか？

A.特別措置で外部から電気を引き込むことが可能です

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

分譲マンション様向け サービスプラン

	無償プラン	買い取りプラン
充電出力	3kW	
充電設備本体費	無料（20基設置が上限）	150,000円/基
初期工事費	無料	工事費用の10%負担 *1
月額利用料	無料	1,000円（保守費用）
保守メンテナンス料	無料 施設様の故意または過失による場合を除き、故障時はTerra Charge(株)が対応します	
充電料金	テラチャージで決定	管理組合様で決定
導入条件	増設・入れ替え等の需要においてテラチャージが対応	
充電売上の還元	電気代の還元	20%：テラチャージ ／ 80%：組合様に還元
契約期間	10年	5年
禁止事項	本機器の取り外し／改造／他社機器への付け替え（発覚し次第、違反金が発生します）	
プレスリリース	テラチャージより、導入実績としてプレスリリースを打たせていただきます	
契約終了後	設備はそのままで新規条件にて契約締結 ／ 新設備による新規契約締結 ／ 解約(残置) のいずれか	
設備所有権	テラチャージ	管理組合様

【注記】*1：工事内容により変動する可能性がございます

留意事項

・Terra Charge(株)が、サイトオーナー様より駐車場におけるEV充電設備の設置・運営を許諾され、充電サービスを提供する形をとっております。
・駐車場の形態や余剰電力の状況により、当サービスを提供できない場合があります。
・工事はTerra Charge(株)の指定業者が行ないます。
・スマートフォンのモバイル通信機能を使用するため、通信ができない場所では、オーナー様にてWi-Fi等の設置が別途必要となります。

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

分譲マンション様向け サービスプラン（共用区画）

	無償プラン	買い取りプラン
充電出力	6kW	
充電設備本体費	無料（駐車場台数の10%まで）	300,000円/基 *1
初期工事費	無料	工事費用の10%負担 *2
月額利用料	2,000円	1,000円（保守費用）
保守メンテナンス料	無料 施設様の故意または過失による場合を除き、故障時はTerra Charge(株)が対応します	
充電料金	テラチャージで決定	管理組合様で決定
導入条件	増設・入れ替え等の需要においてテラチャージが対応	
充電売上の還元	電気代の還元	20%：テラチャージ ／ 80%：組合様に還元
契約期間	10年	5年
禁止事項	本機器の取り外し／改造／他社機器への付け替え（発覚し次第、違反金が発生します）	
プレスリリース	テラチャージより、導入実績としてプレスリリースを打たせていただきます	
契約終了後	設備はそのままで新規条件にて契約締結 ／ 新設備による新規契約締結 ／ 解約(残置) のいずれか	
設備所有権	テラチャージ	管理組合様

*1：6kW品番：日東工業 EVPT-2G60J-W-L5　*2：工事内容により変動する可能性がございます

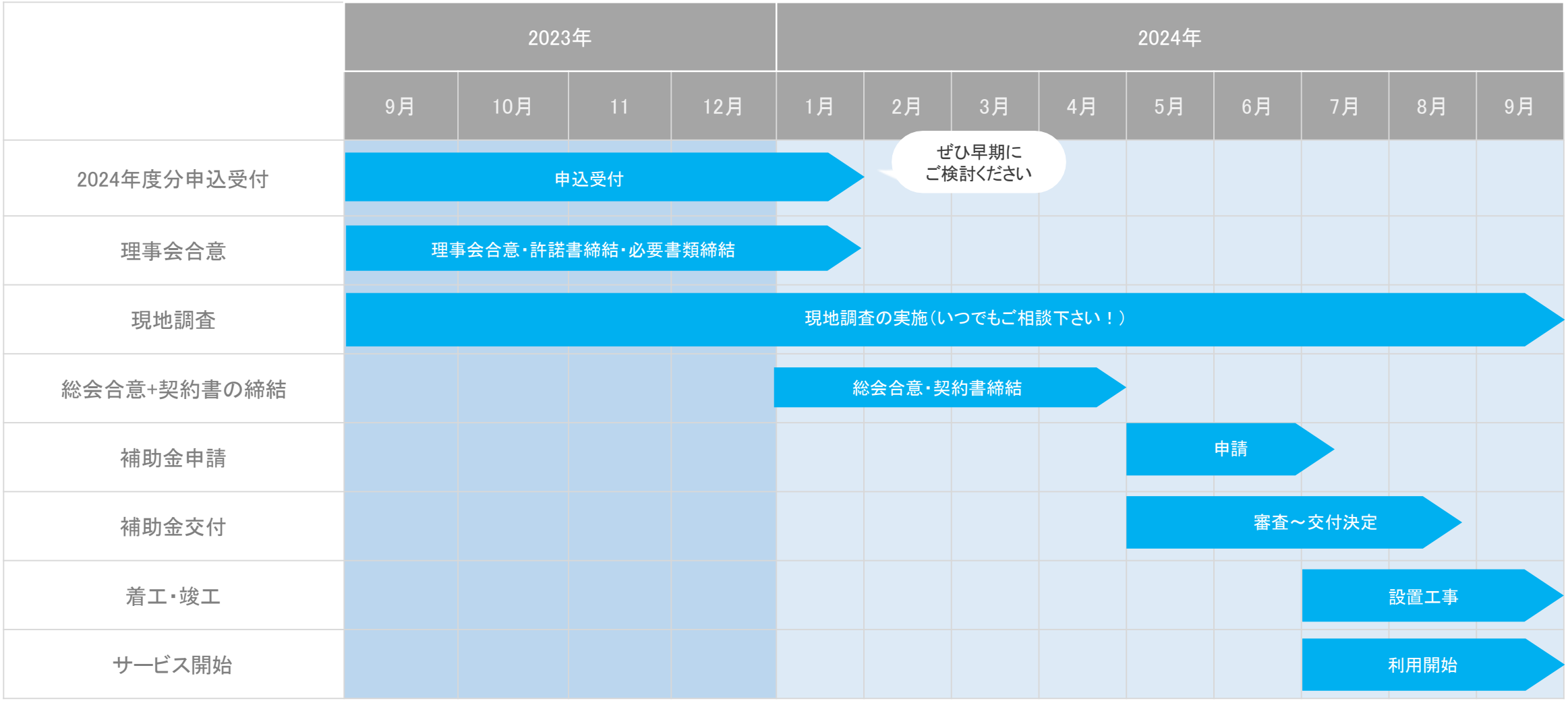
留意事項

・Terra Charge(株)が、サイトオーナー様より駐車場におけるEV充電設備の設置・運営を許諾され、充電サービスを提供する形をとっております。
・駐車場の形態や余剰電力の状況により、当サービスを提供できない場合があります。
・工事はTerra Charge(株)の指定業者が行ないます。
・スマートフォンのモバイル通信機能を使用するため、通信ができない場所では、オーナー様にてWi-Fi等の設置が別途必要となります。

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

2024年補助金スケジュール

2024年は、速やかに補助金申請及び設置に向けて取組を行う必要があります。



©Terra Charge Corporation All rights reserved.

※現地調査の実施に関しては、多くのお問い合わせをいただいているので遅れる場合がございます。

分譲マンション様 向け 導入サポート

①総会議案書 雛形

第●号議案　電気自動車充電設備の設置と運用に関する不動産使用貸借契約締結の件

2050 年のカーボンニュートラル（脱炭素）を目標とする中で、日本政府は 2035 年に国内のガソリン車の新車販売禁止を目標にしています。現在のガソリン車から徐々に EV（電気自動車）が主流になっていく見通しです。

日本では充電インフラが不足しており、特に基礎充電と言われる自宅に設置されている充電インフラの不足が、マンション居住者の電気自動車購入が少ない要因とも言われています。

この度、Terra Motors 株式会社より、当マンションの駐車場に電気自動車充電設備を無料で導入する提案を受け、理事会で協議の結果、管理組合にとってメリットが大きいと判断し、同社へ設置を依頼することとしましたので、承認を諮ります。

②EV充電使用細則 雛形

電気自動車充電設備使用細則（案）

第１条（趣旨）

この細則は、○○マンション管理規約（以下「規約」という。）第○○条（使用細則）の規定に基づき、○○マンション(以下「当マンション」という。)の電気自動車充電設備（以下「本設備」という。）の管理運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

第２条（定義）

この細則において、次に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

一 使　用　者　本細則第６条による使用の承諾を得た者をいう。

二 使　用　料　本施設の使用にあたり発生する電気料をいう。

三 充 電 区 画　電気自動車の充電設備のある区画(駐車区画ＮＯ○○、NO○○を言う)

③住民アンケート 雛形

○○マンション
居住者　各位

○○マンション管理組合理事会

電気自動車(EV・PHEV)基礎充電設備設置について

拝啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当理事会では、電気自動車(EV・PHEV)用の充電設備設置の検討を行っております。サステナビリティ及びSDGｓを意識した取り組みの一環として、電気自動車を普及させる取り組みが世界中で行なわれています。その取り組みの１つとなる電気自動車の普及は日本国内では進んでおらず、その要因としてEV充電のインフラが整っていないことがあげられております。

そうした中、当期理事会としては、電気自動車(EV・PHEV)用の充電設備を設置することでマンションの物件価値も高めることが可能だと考えております。**加えて、現在であれば、初期費用・月額無料(一部プラン有料)で導入可能な充電設備があります。**

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

シーン別 充電設備

	EVコンセント	普通充電器	急速充電器
メーカー例	Panasonic（日本製）	日東工業（日本製）	ダイヘン（日本製）
充電シーン	自宅などマンション：基礎	商業施設やホテルなど：目的地	ふらっと立ち寄って：経路
充電時間	△	○	◎
1時間 充電の走行距離	約20km	約40km	約150～200km
設備費用(1基)	数千円	20万円前後	300～750万円
工事費用	数十万円	数十万円	300～750万円
導入費用合計	50～100万円	70～200万円	600～1,500万円

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

他社比較資料①

	Terra Charge	YS社	YD社	E社
充電器 種類	3kW・6kW	3kW・6kW	3kW	6kW
初期費用	0円	約100万円～	約100万円～	0円 ※40車室以上あるマンション限定
月額利用料金	0円(3kW：専用区画) 2,000円(6kW:共用区画)	専有区画：0円 共用区画：3,300円	電気代基本料金が年6～10万	0円 ※40車室以上あるマンション限定
電気料金還元	実績に応じて返金	実績に応じて返金	31円/1kWhあたり	19.91円/1kWhあたり固定 ※燃料調達調整費の還元なし
保守 メンテナンス	無 償　Terra Motorsが対応	管理組合さまが対応 保守契約1000円/月/1基当たり	管理組合様が対応	E社が対応（費用不明）
収益還元	充電料金から還元あり ※複数プラン選択可能	充電料金の80%還元	なし	なし
設備費用 立て替え	Terra Motorsが支払い	管理組合様が立て替え	管理組合様が立て替え	E社が支払い
EVユーザー 会員費	0円	550円/月	月額定額制 0～8,800円/月	0円
充電設備の 所有権	Terra Motors	管理組合	管理組合	E社
補助金申請	Terra Motorsが申請代行（採択率93%）理事会決議で申請可能	YS社が有料で申請代行	YD社有料で申請代行	E社が申請代行 総会決議が必要（理事会決議では申請不可
ユーザー サポート	24時間365日コールセンター対応	平日9:00～18:00 アプリからはフォーム送信のみ	平日9:00～18:00	年中無休9:00～18:00

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

他社比較資料②

	Terra Charge	E社	D社
EV事業歴	2010年～(13年)	2021年～(2年)	2023年～(5カ月)
3kw	◎	△	△
6kw	○	○	○
50kw	○	×	△
120kw・150kw	○	×	×
自社ハード開発	○	×	×
電気工事網	◎	△	△
補助金シェア率 (2023年予備予算)	70% (補助金取得率93%)	20%程度	1%程度
日本製	◎(全充電器)	×	△
自治体連携	30自治体 (来期250自治体に導入予定)	3自治体	不明

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

EV充電設備 設置位置について

電源(キュービクルや分電盤)の位置を確認後
電源から最も引き込み距離の短い設置場所にて20基を無料で設置
デマンドコントロールにより稼働制限する機能を搭載

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

付帯工事について

付帯する工事（タイヤ止め・バリカー・路面マーク・屋根の設置、
案内板の追加設置、車室の白線引き直し）は対象外
ご希望の場合はお客様負担となります

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

EV充電設置イメージ①

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

EV充電設置イメージ②

〈月極駐車場〉

〈集合住宅〉

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

EV充電設置イメージ③

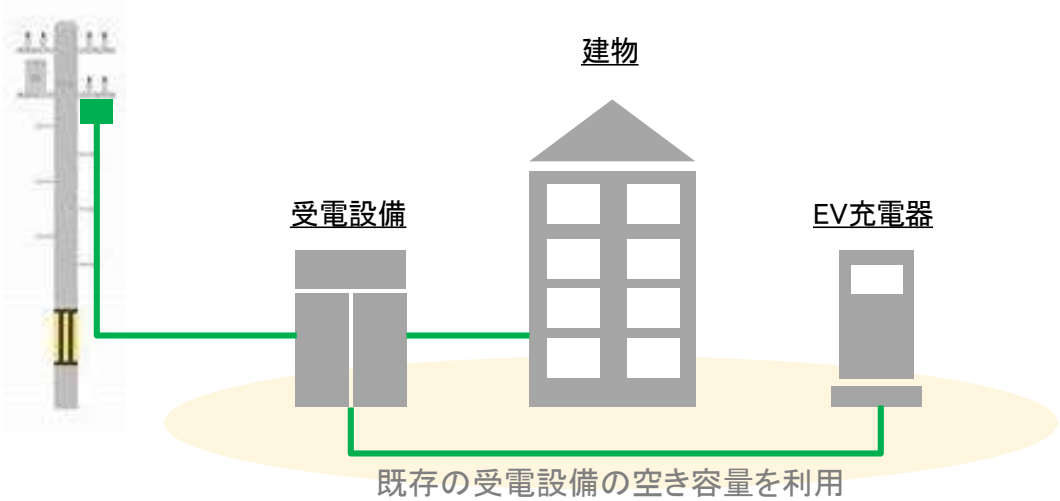
〈アパート・新築マンション〉

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

充電器への電力供給方法について

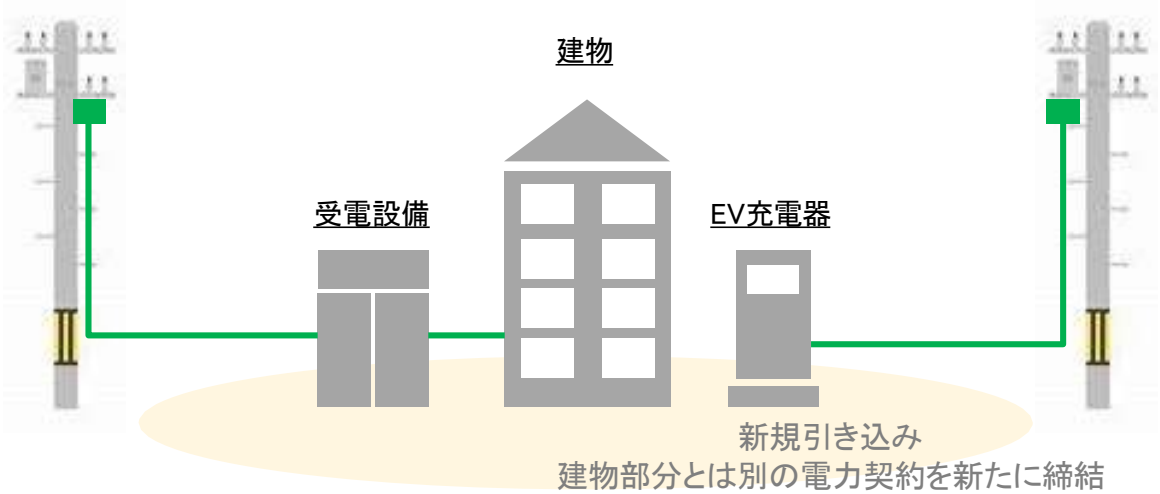
通常の設置方式

- 既存受電設備の空き容量を確認する必要あり
- 既存設備に空き容量がない場合、容量増設工事などが必要
- 設置場所の自由度は高いが、設置場所によっては長距離に及ぶ配線工事が必要になるなど、設備工事費が高額になる可能性あり



特別措置による設置

- 既存受電設備の空き容量に関わらず、充電器の設置が可能
- 屋外かつ電線付近などの設置場所の制約は受けるものの、設置場所によっては既存設備利用の場合より工事費用が安価になる可能性も
- 電力会社への電力申請が必要



「電気事業法施工規則」の改正により、「特別措置」としてEV充電器の設置に際して
同一施設内の建物と分けてEV充電器用の電力契約を結ぶことが可能

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

煩雑な補助金申請フロー

歩留まり防止のための人員整備・教育
間違った情報伝達防止のためのルール化

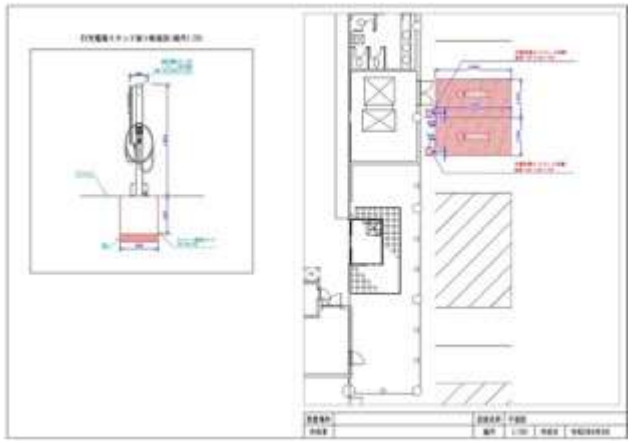
元々EVメーカーであるテラの強み（工程管理、大量生産）

大量に補助金申請を実施するための各工程管理も専属チームで対応

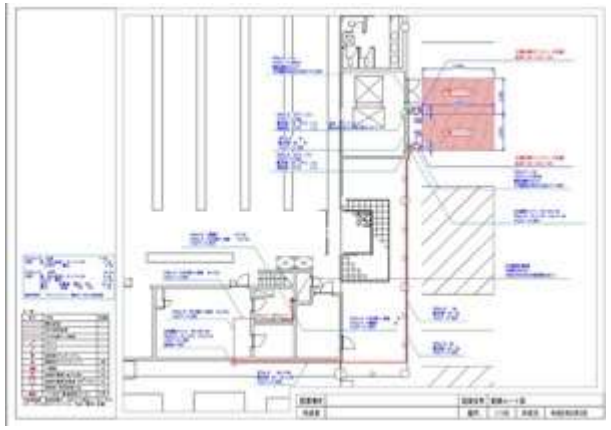
©Terra Charge Corporation All rights reserved.

補助金 図面例

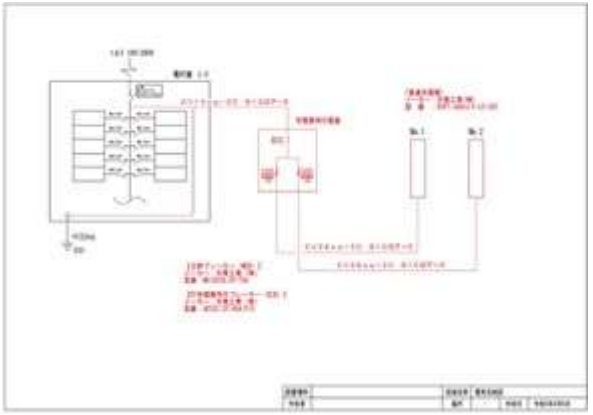
商業施設<平面図>



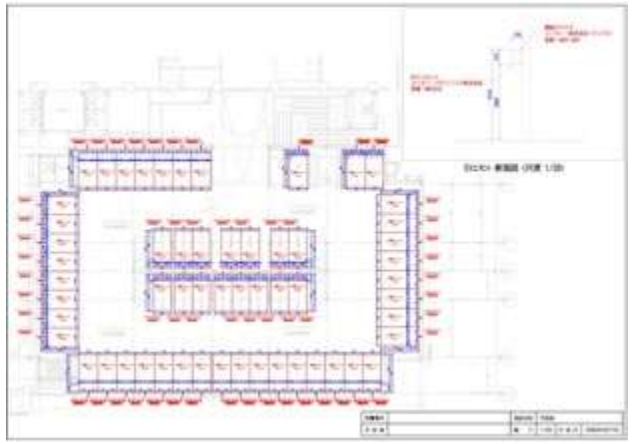
商業施設<電気系統図>



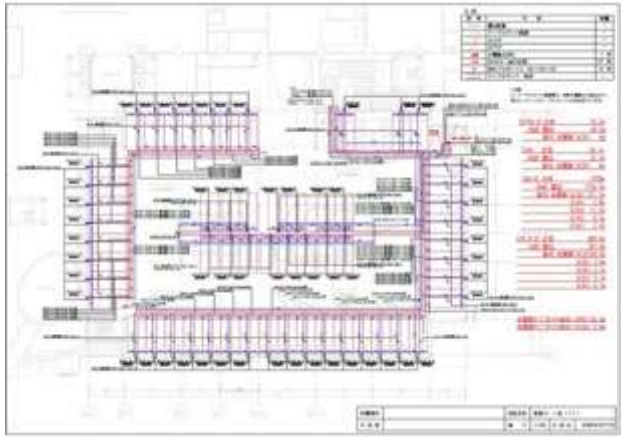
商業施設<配線ルート図>



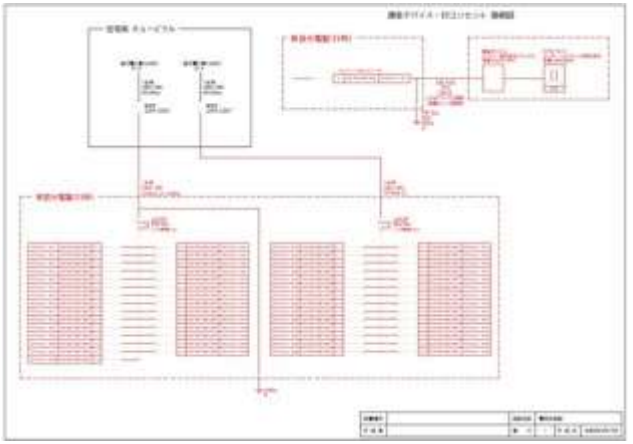
分譲マンション<平面図>



分譲マンション<配線ルート図>



分譲マンション<電気系統図>



©Terra Charge Corporation All rights reserved.

世界のEV充電インフラベンチャー

	事業内容	上場日程	売上	利益	時価総額	PSR
EVgo	EV充電インフラ	2021.6	22億円	−63億円	652億円	29.4
Fastned	EV充電インフラ	2014.6	11億円	−6億円	1,029億円	95.1
Blink	EV充電インフラ	2018.2	18億円	−47億円	1,015億円	57.2
Volta	EV充電インフラ	2021.8	33億円	−140億円	918億円	28.0
Wallbox	EV充電インフラ	2021.10	47億円	−22億円	2,228億円	47.2
ChargePoint	EV充電インフラ	2021.3	235億円	−235億円	5,273億円	22.5

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

新築建築物にEV充電設備の整備を義務づける改正環境確保条例

主な項目	具体的な内容
ＺＥＶ充電設備の整備基準	専用駐車場・共用駐車場の駐車場用途別に設定
整備基準の構成	実装整備基準・配管等整備基準の２つの基準で構成

	整備対象	実装整備基準	配管等整備基準
専用駐車場	対象建物において、5台以上の区画を有する駐車場	駐車場区画の20%以上	駐車場区画の50%以上
		上限値は10台	上限値は25台
共用駐車場	対象建物において、10台以上の区画を有する駐車場	1台以上	駐車場区画の20%以上
		上限値は設定しない。	上限値は10台

			現行	改正後	2026~2028	2030~
ZEV充電設備整備基準	専用駐車場	実装整備基準	なし	20%	30%程度	40%程度
		配管等整備基準	なし	50%	60%程度	80%程度
	共用駐車場	実装整備基準	なし	1台	10%程度	10%程度
		配管等整備基準	なし	20%	20%程度	20%程度

2022年12月15日、東京都議会で可決

EV充電設備の義務化は全国初　2年間の周知期間を設けて、2025年4月に施行予定

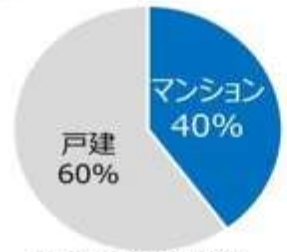
©Terra Charge Corporation All rights reserved.

戸建/マンションおける充電インフラ状況

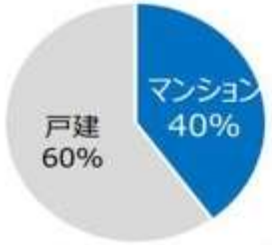
<マンションへの充電器設置の実情>

国内の住環境とEV購入者の住居

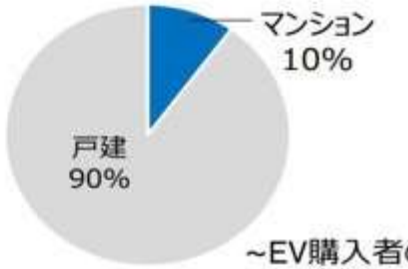
- ✓ 国内で約40%がマンション等の共同住宅に居住
- ✓ しかしながら、ガソリン車と比較し、EVは極端な所有者の居住に隔たりあり



~国内の住宅事情~



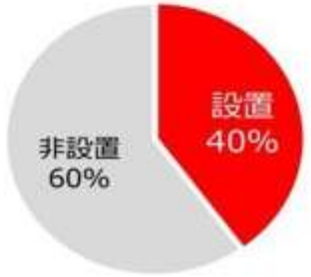
~EV試乗希望者の住居~



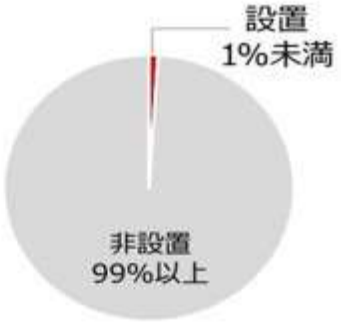
~EV購入者の住居~

新築戸建/マンションの充電器設置状況

- ✓ 新築戸建ての40%に充電設備が設置されているが、マンションは1%未満で、この改善がEV普及に向けた課題
- ✓ マンションへの設置は、コスト及び管理組合との合意を得るのが難しく、補助金や区分所有法等の規制緩和が必要



~新築戸建ての設置状況~



~マンションの設置状況~

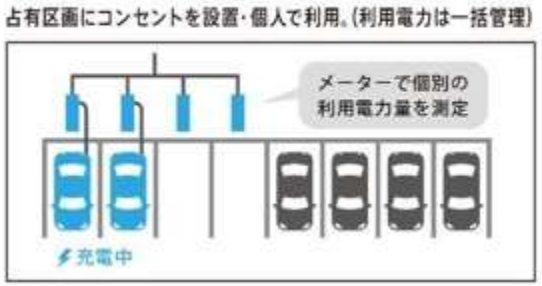
マンションへのEV充電インフラ設置はEV普及に向けては最重要課題の一つ

©Terra Charge Corporation All rights reserved.

集合住宅における設置・運用方法

個別設置型

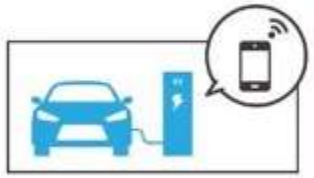
個別の駐車スペースに充電設備を設置し、駐車中に充電できます。アプリを使って、充電をコントロールできるシステムも導入できます。



POINT!

アプリを利用した充電課金・料金徴収も可能

利用者ごとに課金・料金徴収ができるシステムを利用すれば、設置方法の形式を問わず、電気代等の利用者負担も可能です。



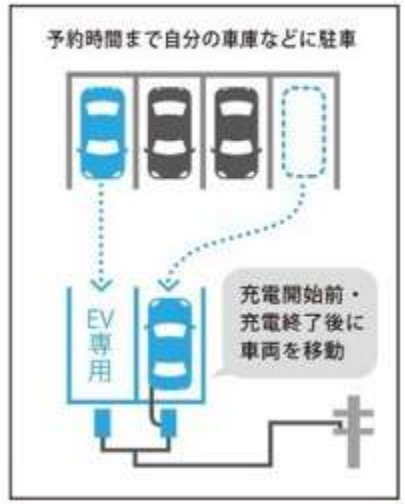
シェア型

共用スペースなどに充電設備を設置し、複数の人で順番に利用していきます。専用スペースの用意が、必要になります。

POINT!

充電設備のみの電気契約も！

集合住宅とは別に、充電設備のみの電気契約も可能です。



オーナー様にとって賃貸駐車場(月極駐車場含む)には 個別設置型(コンセント)を推奨

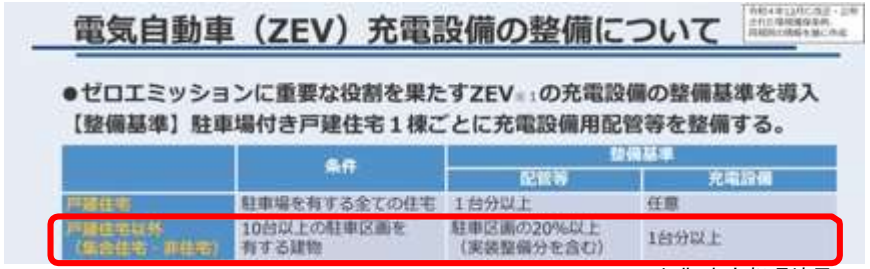
©Terra Charge Corporation All rights reserved.

Terra Charge

EVを取り巻く環境

2023 → 2025 → 2030 → 2035 → 2050

2025
東京都新築マンションEV充電器設置義務化



〈出典 東京都環境局〉

2030
東京都ガソリン車新車販売禁止

〈出典 日本経済新聞〉

2035
日本政府ガソリン車新車販売禁止

〈出典 経産省ウェブサイト〉

2050
世界カーボンニュートラル実現

〈出典：ロイター〉

2025
ソニー・ホンダモビリティEV発売

〈出典：ITメディア〉

©Terra Charge Corporation All rights reserved.